

## 資料1:生霊譚リスト

2021年7月3日 怪談文芸研究会 第65回「生霊怪談は仏教説話なりや？」

No.	書名	題名	著者	年代	遊離・執着	オナー 性別	対象 性別	形状	憑霊	僧侶	他 宗教者	備考
1	源氏物語	葵	紫式部?	1008?	執	女	女	不可視	有		有	謡曲「葵」では死霊 影響大
2	今昔物語巻	人妻、死して後に、本の形となりて旧夫に会ひし事	不詳	1220?	執	女	女	人				生霊の復讐の手助け
3	源平盛衰記		不詳	不詳	執	男	女	不可視				鬼界島流人俊寛・康頼の生霊が中宮の御産を妨害。未確認
4	奇異雑談集	高野の鍛冶火をもつて蛇の額に点ずれば、妻の額に瘡いできし事	不詳	1532-1555	遊	女	男	蛇				発心譚。心の蛇
5	義山後覚	人玉の事	不詳	1590年代?	遊	男・女		人魂				生霊とは違うか。戦で陥落寸前の城から大量の人魂
6	片仮名本因果物語	魂とび行て尸をくらひける事	鈴木正三	1662	遊	男	死体	人				癩病者の魂が死体を食う。発心譚。京都
7	片仮名本因果物語	女ノ魂、蛇ト成リテ夫ヲ守事	鈴木正三	1662	遊	女	男	蛇				鍛冶屋の女房の念が蛇となる。額に火傷
8	片仮名本因果物語	女生霊、夫に怨を作す事	鈴木正三	1662	執	女	女	人・首				理不尽な離縁。前妻の生霊が後妻の首を締め結婚を妨害
9	片仮名本因果物語	女生霊、夫に怨を作す事	鈴木正三	1662	執	女	男	人				故郷に捨てた妻の生霊に足の親指を噛まれ、傷消えず三年後死ぬ。
10	片仮名本因果物語	女生霊、夫に怨を作す事	鈴木正三	1662	執	女	男	人				寺の小姓にセクハラして生霊が追いかけて髪や身の回りの物を盗む。女は死ぬ。
11	曾呂利物語	女のまうねん迷ひある事	不詳	1666	遊	女		首				「浅まし」「妄念」「恥ずかし」などの表現
12	曾呂利物語	夢あらそひの事	不詳	1666	執	女・女	女・女	蛇				寝ている妻二人の髪の毛が蛇となって争っているのを目撃。刈萱石重丸伝説に類話
13	曾呂利物語	りこんといふわづらいの事	不詳	1666	遊	女		人				
14	伽婢子	魂も抜けてさまよう	浅井了意	1666	遊	男		人				大和川の神に行き合い、馬を借りた男は魂を抜かれさまよう。聖徳太子に救われる。
15	伽婢子	妻の夢を夫面に見る	浅井了意	1666	遊	女		人				離れた妻の姿を見、歌を交わす。
16	北条九代記		不詳 (了意?)	1675	執	女・女	女・女	蛇				夢争い。12とほぼ同話だが一遍上人の発心に繋がる。
17	諸国百物語	松坂屋基太夫が女房、うはなりうち	不詳	1677	執	女	女	人				京都室町中立売
18	諸国百物語	女の生霊の事事付タリよりツケの法力	不詳	1677	執	女	男	不可視	有	有	有	儀式詳細、法花経とヨリマシの併用。誰も助からない。
19	新御伽婢子	生きての恨	不詳	1683	執	女	男・女	蛇		微		蛇になって二人の手に絡みつく。尊勝陀羅尼を唱えて剥がれる。
20	古今犬著聞集	病中に魂寺へ参る事	椋梨一雪	1684?	執	女	男	人				
21	古今犬著聞集	二宮久太夫櫓もらふ事	椋梨一雪	1684?	執	女・女	男					泊まった家の主の首に蛇頭巻きつく。隣で双六をしている二人の女の執心という。後日、家を訪ねると家は地震と雨で淵となっていた。
22	好色百物語	女執心蛇になる事	桜花軒	1701	執	女	男	蛇				袖の中に蛇が入ってくる。
23	拾遺御伽御伽婢子	遊魂之契	柳絲堂	1704	執・遊	女	男	人				牡丹灯籠変奏。生霊が男の元に通い妊娠する。
24	大和怪異記	女の生れう、蛇となつて男をなやます事	無名氏	1709	執	女・女	男	蛇				21、34と同話だが、この話だけ「生れう」を題とす。本文には無い。
25	大和怪異記	愛執によつて女のくびぬくる事	無名氏	1709	執	女	男	首				横恋慕する男に轆轤首で会いに行く。首から出ていた糸を女の兄が斬ったことで死亡。本草、五雑種の飛頭蛮に言及
26	大和怪異記	病中にたましぬ寺に参る事	無名氏	1709	遊	男		人				20と同話
27	一夜船怪談諸国物語	手柄話しは身の怨	北條団水	1712	遊	女					有	離魂。軽く触れる程度
28	怪醜夜光魂	桑田村の百姓作助といふ者轆轤首となる事	花洛隠士音久	1717	執	男	女・村人	首				帯や財布を盗む。
29	咄随筆	土葬の骸に付生霊	森田盛昌	1726~27	執	女	女(故)	人魂				生霊VS死霊
30	咄随筆	嫉妬深き父の妾	森田盛昌	1726~27	執	女	女・家	首				家の崩壊、バケモノ屋敷
31	女人愛執怪異録	松之助女の執心にて苦しむ事	伝阿	1740	執	女	男	不可視	有	有	有	★最重要例
32	続向燈吐話	長門国の人、ろくろ首の事	静観房好阿	1740?	遊	女		首				11と同話ながら、「浅ましい」「妄念」などなし。前後が病気話
33	新著聞集	生魂寺へ詣づ	椋梨一雪	1749	遊			人				
34	新著聞集	二蛇まとひ人家淵に変ず	椋梨一雪	1749	執	女・女	男	蛇				
35	新著聞集	妬女妻を悩し念仏たちまち治す	椋梨一雪	1749	執	女	女		有	有	有	丑の刻参り、オナーは放置
36	新著聞集	活霊咽を占	椋梨一雪	1749	執	女	男	人				雇い主が有望な労働者に嫉妬
37	怪談老の杖	紺屋何某が夢	平秩東作	1750	遊	女		首				11とほぼ同話
38	怪談老の杖	生霊の心得違	平秩東作	1750年代	執	女	女(故)	人魂				生霊vs死霊。『芸者呼子鳥』に前例があるらしいが未確認。29と同話
39	三州奇談	怪異流行	堀麦水	1751~72?	執	女	女	人				人違いする生霊
40	西播怪談実記	山脇村慈山寺にて生霊を生霊を追ひし人の事	春名忠成	1754	執	女	男	不可視		微		真言宗の寺に泊まった男が暴れるので事情を聞くと女生霊に憑かれ、諸国を放浪しているという。僧侶は不憫に思うが「せん方なし」。やがて男はどこかで捕まり死罪となる。
41	怪談楸笈	古塚の妖怪	静観房好阿	1767		女	男				有	主題ではない。婚礼吉凶を占い、男は生霊がついていると言われ殺し合いに発展
42	新説百物語	先妻後妻に喰ひ付きし事	高古堂	1767	執	女	女					嬾。周りの男の視点
43	新撰百物語	女の念力夢中の高名	鳥酔雅 (古文字屋市兵衛)	1768?	執	女	狐		有		有	狐vs母ちゃん
44	雨月物語	夢応の鯉魚	上田秋成	1776	遊	男						僧侶の魂が鯉に入る。
45	雨月物語	吉備津の釜	上田秋成	1776	執	女	女	不可視→鬼			有	生霊から死霊にスライド
46	因幡怪談集	阿波国の浪士に生霊の付居ける事	不詳	不詳	執	女	男	人				
47	雪窓夜話抄	野一色勤兵衛召使生霊の事	不詳	不詳	執	女	女	不可視	有			口走り。奉公先から暇を出された女が後任の女に取り憑く。
48	雪窓夜話抄	人の執念小蛇となりて顕はれし事	不詳	不詳	執	男	男	蛇				僧のもとへ僧の執念が蛇となって出る。蛇を殺すとオナー一僧も死ぬ。
49	耳袋	幽魂をまのあたりに見し事	根岸鎮衛	1784~1814	遊							
50	耳袋	思念、故郷へ帰し事	根岸鎮衛	1784~1814	遊							
51	耳袋	奇病の事	根岸鎮衛	1784~1814	執	女	女	不可視	有			嬾。口走り。生霊かは微妙
52	翁草	松任屋幽霊の事	神沢社口	1792	執	女	男	不可視	有	有		31と同事件を巷説として記述
53	蓬生談	生霊に着かれて其人霊の言語立居など似し事	森春樹	?	執	女	女	不可視				うわなり。病みついて後、性格口調が前妻そっくりになる後妻。原文未確認
54	北越奇談	(題なし)	橘崑崙	1812	遊	女		蛇				宴会に行けない娘の心が蛇となって現れる。原文未確認
55	道聴塗説	妓女の不貞淑	大郷良則	?	執	男	女	不可視	有		有	僧侶の生霊が遊女を取り殺す
56	古今雑談思出草紙	嫉妬深き女の事	東随舎	1839	執	女	女(故)	人魂				生霊vs死霊。発心譚。落語にも。29と同話
57	岡本綺堂	新牡丹灯記	岡本綺堂	1924	遊	女		灯籠				曾呂利類話。灯籠に工夫
番外	閑田次筆	(題なし)	伴蒿蹊	1806	?	?	女	腹	有		有	生霊ではない。理不尽に離縁され行方不詳になる前妻。後妻は腹の中から喋りかける何かに取り憑かれ、三年後死亡。夫も狂う。前妻は消えたまま